平成 19 年 11 月 22 日

各　　位

会　社　名　　株式会社ヒガシマル
代 表 者 名　　代表取締役社長　東　紘一郎
コード番号　　2058　福証
問 合 せ 先　　管　理　部　長　上野　善博
TEL　099-273-3859

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年５月 25 日の決算発表時に公表しました平成 20 年３月期（平成 19 年４月１日～平成 20 年３月 31 日）の中間業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 20 年３月期中間連結業績予想数値の修正（平成 19 年４月１日～平成 19 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想　（A）	4,378	177	188	139
今回修正予想　（B）	4,141	186	216	199
増減額　（B－A）	△237	8	28	60
増減率　（%）	△5.4	4.7	15.1	43.5
前期実績(平成 19 年 3 月期中間)	3,828	236	232	137

２．平成 20 年３月期中間個別業績予想数値の修正（平成 19 年４月１日～平成 19 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想　（A）	4,378	177	188	139
今回修正予想　（B）	4,141	186	216	199
増減額　（B－A）	△237	8	28	60
増減率　（%）	△5.4	4.7	15.1	43.5
前期実績(平成 19 年 3 月期中間)	3,817	241	256	226

３．修正の理由

当中間期の業績は、クルマエビ飼料類は魚病発生や廃業その他の理由による養殖生産規模の縮減、ハマチやマダイなどの魚類飼料は受託生産の伸びが鈍化、乾麺・つゆ類は梅雨明けの遅れや７月の台風襲来により夏季商材の動きが鈍く、売上高は当初の予想を下回る見込みであります。

需要に応じた生産体制や適正在庫の維持及び経費削減を図った結果、営業利益は予想をわずかに上回り、中間純利益は為替差益等のほか法人税等負担の減少により当初の予想を上回る見込みであります。

なお、通期の連結・個別業績予想につきましては、平成 19 年５月 25 日の決算発表時に公表しました予想に変更ありません。

※　上記の予想は、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した予測であり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上